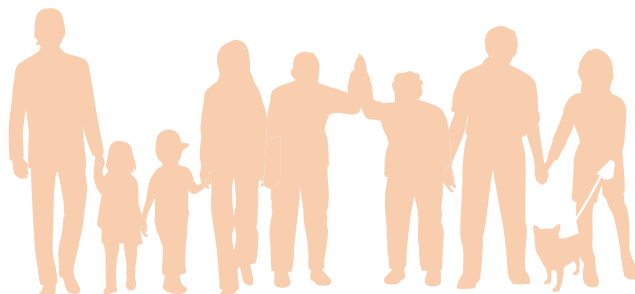


## 第3編

### 第2期 復興・創生期間に 係る対応方針

# Ishinomaki Comprehensive Plan

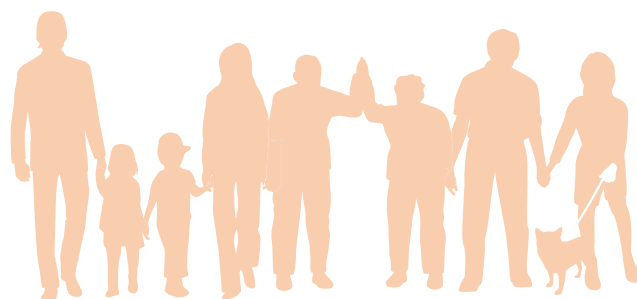
## 第1章 ・ 第2期 復興・創生期間に係る対応方針





# 第 1 章

## 第 2 期 復興・創生期間に係る対応方針



## 第1章

第2期  
復興・創生期間に係る対応方針

## (1) 第2期 復興・創生期間に係る対応方針の背景

国では復興・創生期間後の適切な対応を図るため、「復興・創生期間」後における東日本大震災からの復興の基本方針である「復興庁設置法等の一部を改正する法律（令和2年法律第46号）」の改正を行い、令和3年度から令和7年度までを「第2期復興・創生期間」と位置づけました。

現在、本市においては、東日本大震災の発災から10年が経過し、被災者の住まいの再建や、福祉医療設備の整備などはおおむね完了しましたが、インフラなどについて一部未完成の復興事業があるほか

心のケアなどの被災者支援など、継続して取り組むべき課題があります。

このことから、第2編総合計画基本計画の中で、各分野を横断し復興に向けて重点的に取り組む項目を抽出した「第2期復興・創生期間に係る対応方針」を定め、一日も早い復興事業の完結と、被災者ひとりひとりに寄り添い継続した支援を行うことにより、持続可能で活力のある地域社会の形成を目指すものです。

## (2) 施策体系

第2期 復興・創生期間に係る対応方針は、未完成の復興事業や被災者支援のために、2つの基本目標のもと取組を展開します。

## ◆第2期 復興・創生期間に係る対応方針◆

対応方針		施策の展開
<b>対応方針1</b> 災害に強いまちづくりに向けて復興事業を確実に推進する	東日本大震災による復興事業について、一部事業においては、輻輳*する事業間の調整や新型コロナウイルスによる影響などにより、いまだ完成に至っていない施設があることから各種復興事業を確実に推進し、復興事業の完結を目指します。	<b>施策1</b> 復興事業を確実に推進する
<b>対応方針2</b> 活力ある地域社会の形成に向けて被災者の心の復興を推進する	東日本大震災による被災者の心身のケアやコミュニティ形成などについて、継続した支援が必要であることから、持続可能で活力のある地域社会の形成を目指し、心のケア、コミュニティ形成など被災者支援事業を継続します。	<b>施策1</b> 被災者の心の復興を推進する

## 対応方針1 災害に強いまちづくりに向けて復興事業を確実に推進する

### 基本方向

本市は東日本大震災による地震・津波により半島沿岸部を中心に未曾有の被害を受けたことから、「災害に強いまちづくり」を目標に掲げ、都市基盤、津波減災施設などの減災都市基盤を目標とした整備や、漁港などの産業基盤を支える施設の復旧・復興事業を推進してきました。しかし、一部事業においては、輻輳する事業間の調整や新型コロナウイルス感染症による影響などにより、いまだ完成に至っていない施設があることから事業の完結を目指し、復興事業を推進します。

### 数値目標 (KGI)

「災害に強いまちづくり」に向けて、各種復興事業を推進することにより復興事業の進捗率の向上を目標とします。

数値指標	担当課	現状値	⇒	5年後の目標値 (令和7年度)
復興事業の進捗率（累積）	復興政策課	86.1%	⇒	100%

復興事業を推進し、進捗率を向上させる。

### 施策1 復興事業を確実に推進する

関連する  
SDGs



## 施策1 復興事業を確実に推進する

### 基本方向

「災害に強いまちづくり」に向けて、各種復興事業を計画期間内に確実に完結するよう整備を推進します。

### 重要業績評価指標 (KPI)

目標指標	担当課	現状値	⇒	5年後の目標値 (令和7年度)
下水道復興事業進捗率（累積）	下水道建設課	81.0%	⇒	100%

下水道復興事業（地盤沈下等による雨水排水設備事業等）を推進する。

### ▶ 主な取組

- 未完成の復興事業について、確実に事業が完了するよう整備を推進します。

## 対応方針2 活力ある地域社会の形成に向けて被災者の心の復興を推進する

### 基本方向

本市は、東日本大震災により、被災者を取り巻く生活環境が変化することなどによるストレスなどに対応するため、被災者が安定的な日常生活を営むことができるように、被災者の心身のケア、コミュニティの形成、生きがいのづくりによる「心の復興」事業や心のケアを中心とする生活・健康支援を推進してきました。しかし、被災者の心身のケアやコミュニティ形成などについて、継続した支援が必要であることから、持続可能で活力のある地域社会の形成を目指し、心身のケア、コミュニティ形成などの被災者支援事業を継続します。

### 数値目標 (KGI)

市民に寄り添った被災者支援事業を継続し、心の復興の満足度の向上を目標とします。

数値指標	担当課	現状値	⇒	5年後の目標値 (令和7年度)
心の復興の満足度（単年）	復興政策課	—	⇒	100%

心の復興事業を推進し、事業満足度を向上させる。

### 施策1 被災者の心の復興を推進する

関連する  
SDGs



## 施策1 被災者の心の復興を推進する

### 基本方向

被災者の心身のケア、コミュニティの形成、生きがいのづくりによる「心の復興」事業を推進し、持続可能で活力のある地域社会の形成を推進します。

### 重要業績評価指標 (KPI)

目標指標	担当課	現状値	⇒	5年後の目標値 (令和7年度)
住民自治組織交付金 交付団体数（累積）	地域協働課	4件	⇒	16件

地域自治組織（地域自治システム）の立ち上げを推進し、地域の活性化を図る。

### ▶ 主な取組

- 心の復興事業を推進し被災者の心身のケアやコミュニティの形成を推進します。